

私たちの宗旨

一、宗派 臨濟宗（禪宗） 相国寺派

一、宗旨 お釈迦さまの正法を相承れた初祖達磨大師、宗祖臨濟禪師、さらに開山夢窓国師（夢窓疎石）に及ぶ連綿と続く一流の禅を宗旨とします。

一、本山 萬年山 相国寺（京都五山）

開山夢窓国師の法流は、全国の末寺（九十余力寺、六つの教区）に広がっています。

一、宗務 機関 相国寺派宗務本所（京都市上京区今出川通烏丸東入ル相国寺門前町七〇一番地）

一、本尊 釈迦牟尼世尊をひとしく大恩教主と仰いで尊崇し、因縁により仏法の実体を彰かにし、慈愛あるその教えに親しみ、智慧の世界へと導くため、釈迦如来、観世音菩薩等をおまつりします。

一、經典 お釈迦さまの正法を直接心に頂く宗旨ですから、特に經典を一定しません。主として『摩訶般若波羅蜜多心經』『大悲圓滿無礙神呪』『觀音經（妙法蓮華經普門品第二十五）』『白隱禪師坐禅和讃』等を読誦します。

一、教義 衆生本来仏であることを真実として坐禅につとめ、本当の自分に目覚め、どんな苦難も乗り越え、常に脚下を照顧めて生活を正し、生き、生かされている自分に対し感謝しつつ、世のため、人のためにつくします。

一、宗風 宗門は僧俗ともに禅の安心を喜び、夢窓国師の「怨親平等（自他平等）羞を知る」、普明国師の「謙讓」の精神を体して、実践する同行の教団であります。相国寺派の檀信徒は、別に組織する相国会各支部の相国会々員として互いに協力し、世界平和を念じて正法を広めるようにつとめます。